

5. がん化学療法・放射線治療

Chemotherapy and Radiation Therapy

【1】期 間 R2. 2. 21～R2. 3. 4

【2】担当教員（◎は主責任者）

コース責任者 ◎磯部 威（教授，呼吸器・臨床腫瘍学）

岸本晃司（准教授，呼吸器外科）

玉置幸久（講師，放射線腫瘍学）

コース主任 津端由佳里（講師，呼吸器・化学療法内科）

担当講座：呼吸器・臨床腫瘍学，放射線腫瘍学，循環器・呼吸器外科，病理学

【3】学修目標

臨床腫瘍学におけるがん化学療法，放射線療法の原理，適応と副作用を理解する。

- 1) がん化学療法，放射線治療の目的と適応について説明できる。
- 2) がん化学療法と放射線治療の併用療法について説明できる。
- 3) 分子標的治療薬について概説できる。
- 4) がん化学療法の有害反応とその対策について説明できる。
- 5) 放射線治療の有害反応とその対策について説明できる。
- 6) 腫瘍内科医とがん薬物療法専門医について理解する。

【4】総合評価

最終日に学習効果を筆記試験で評価する。総合評価には試験成績の他に提出レポートの内容及び症例学習による評価等も考慮する。

【5】参考図書（◎は学生購入推薦図書，他は図書館に備えてあります）

1. Devita, Hellman, and Rosenberg's Cancer: Principles & Practice of Oncology 11th edition
2. 新臨床腫瘍学 改訂第5版 日本臨床腫瘍学会 南江堂 16,500 円
3. 入門腫瘍内科学「入門腫瘍内科学」編集委員会 篠原出版新社 3,150 円
4. What's New in Oncology がん治療エッセンシャルガイド 南山堂(改訂第4版) 10,780 円
5. 放射線基礎医学 菅原 努監修 金芳堂, 2008 年 第11 版
- ◎6. 放射線医学シリーズ 放射線腫瘍学、猪俣泰典編著、金芳堂、2012 年第1 版
7. 放射線治療学、井上俊彦、小川和彦、小泉雅彦編集、南山堂、2014 年改訂第5 版
8. David E. Wazer, Carolyn Freeman, Leonard R., M.D. Prosnitz: Perez and Brady's Principles and Practice of Radiation Oncology 5th edition (2007/12)
- ◎9. がん診療レジデントマニュアル 第8 版 医学書院 4,400 円
10. がん診療 UP TO DATE 日経 BP 社 8,400 円
11. 肺癌（呼吸器疾患 診断治療アプローチ）高橋和久、三嶋理晃（編集）中山書店 2018 年 11,880 円

【6】局所解剖 なし